

平成30年 10月24日

(あて先) 一宮市長

<申請者>

所在地 一宮市花池 4-26-19

団体名 一宮友の会

代表者 職・氏名 総リーダー 岡田 直子

一宮市市民活動支援金交付申請書

一宮市市民活動支援金の交付を受けたいので、一宮市市民が選ぶ市民活動に対する支援に関する条例第5条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 事業の名称	生活基礎講習会		
2 事業の分野 <small>(主たる分野を一つ選択し、○で囲んでください。)</small>	保健・医療・福祉 観光の振興 環境の保全 人権・平和 子どもの健全育成 経済活動 NPO支援	社会教育 農山漁村・中山間地域振興 災害救援 国際協力 情報化社会 職業能力・雇用機会 その他()	まちづくり 文化・芸術・スポーツ 地域安全 男女共同参画 科学技術 消費者の保護
3 支援金交付申請額	258,666円		

(算出基礎)

事業に要する経費 (a)	388,000円
事業に要する経費のうち対象となる経費 (b)	388,000円
当該事業によって得られる収入 (c)	57,000円
支援金交付申請額※ 上限:「(b)×2/3」または「(a)-(c)」のいずれか高くない方	258,666円

※ 1円未満切捨て

4 添付書類

- (1) 一宮市市民活動支援に係る団体調書 (様式2)
- (2) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る計画書 (様式3)
- (3) 一宮市市民活動支援金申請事業に係る収支予算書 (様式4)
- (4) 団体の規約その他これに類するもの



備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4 (片面印刷) とする。

一宮市市民活動支援に係る団体調書

団 体 名	一宮友の会		
市内事務所の所在地	〒491-0914 一宮市花池4-26-19		
代表者 職・氏名	総リーダー 岡田 直子		
設 立 年 月	昭和60年 4月	構成員の人数	50人
U R L	http://www.wb.commufa.jp/ichitomo		
連 絡 先 ※この申請に関する 問合せに対応できる方	(担当者氏名) 石井 順子		
	電 話	73-1863	FAX 73-1863
	E-mail	nonno_family@yahoo.co.jp	
a 団体の目的	よい交わりの中で各々の家庭の中に清らかな思いを育てるとともに、生活技術を高めつつ、周囲に働き掛け、よい社会の実現を目指す		
主な事業内容	衣・食・住・家計・子どものことについて学び合いそれを社会に働きかける * 月1回例会や勉強会を行う * 月1回乳幼児を持つお母さんの集まり(どんぐりの会)をする(参加自由) * 家計と生活・子どもに関する講習会の実施 等		
主な活動の実績	* 消費生活展への参加(一宮、稲沢、津島) * 稲沢中学の地域ふれあい教室に参加 * 年数回生活・子どもに関する講習会を実施 * 稲沢市の小学校で味噌作り講習を実施 * 乳幼児のお母さんたちの集まりを持つ * 小学生の集まりをする		
今年度予算額	1535,000円	昨年度決算額	1,447,159円
条例第2条第3項に掲げる要件について	すべて満たしている ・ 一部または全部満たしていない		
市からの他の補助金等の有無	有(補助金等の名称:) ・ 無		

一宮市市民活動支援事業に係る計画書

<p>団体名</p>	<p>一宮友の会</p>
<p>事業の名称</p>	<p>生活基礎講習会</p>
<p>事業の内容</p>	<p>(1) 実施期間（準備期間や後処理期間も含めてください）</p> <p style="text-align: center;">平成31年 4月 1日 ～ 平成 32年 3月 31日</p> <p>(2) 実施場所</p> <p style="text-align: center;">団体事務所、市内公共施設</p> <p style="text-align: center;">公共施設についてはiビルを予定している</p> <p>(3) 受益対象者</p> <p style="text-align: center;">市民</p> <p>(4) 実施体制</p> <p>事前の事務などは当会スタッフで対応。 講師としては外部から実績の高い専門家を招いたり、内部会員で行う。 11月の家事家計講習会は公共施設で、年間2～3回の生活講習会、子どもの講習会、どんぐりの会は当会事務所で行う予定。</p> <p>(5) 具体的な内容</p> <p>市民を対象にした家事家計講習会、生活講習会、子どもの講習会及びどんぐりの会を行う。 内容は主に「家庭生活の基礎」とし、具体的には衣、食、住、家計、子育てに関すること。 講習料は原則100円～500円とし、講習によっては材料などをその都度徴収する。どんぐりの会は保険を含み200円の会費とし、原則月に一回実習を交えた集まりをする。（食事・生活時間など）</p> <p>3年目を迎える子どもの講習会（どんぐりひろば）では親子で参加してもらい、実習・体験も交えて子どもの発達にたいせつな幼児期について若い家庭に伝えていきたい。どんぐりの会とともに子育てについて親通し話し合ったり伝えたり考えたりする場にしていきたい。</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4（片面印刷）とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

<p>事業のふりかえりとその生かし方</p>	<p>生活講習会の食の講習では栄養のバランスや手作りの良さに関心があり、外食や中食が増えている現代において家庭料理の良さ家族で食卓を囲む楽しさを引き続き伝えていきたい。家事家計講習会では昨年も教育費や予算立てのコーナーに関心が集まり近頃の世相を反映しているようだ。今年も多くの家庭に働きかけるためにホームページでお知らせし、各自チラシを持ち歩き多くの人を誘いたい。講習会は広報、新聞などでお知らせするなどいろんな方法で参加者を増やし、活動内容を知ってもらいたい。</p> <p>「U6ひろば」から継続して若い家庭に投げ掛けるために、昨年子どもの講習会（どんぐりひろば）を開催した。毎月のどんぐりの会を拡大した子どもと一緒に学べる参加型講習会で生活リズムの講習や幼児ができるお手伝い、親子でおやつ作りなど生活全般の内容だった。手伝いや白玉だんご作りでは子どもの自発的な様子に驚いたという声や家庭でも取り入れたいなどの感想あり、参加者にはそれぞれ発見があったようだ。これを継続して活動し、社会に伝えていくために次年度は支援制度の事業内容に加えてもらいたい。</p>	
<p>当該事業を実施する理由</p> <p>※目指す地域・社会像や、事業を実施することにより、どのような課題が解決され、どのように目指す地域・社会に近づくか等を記載してください。</p>	<p>よい家庭からよい社会をめざすわたしたちは、わたしたちも含めて、お互いに信頼し合える家庭であるか、食事はよい内容で家族そろって決めた時間にとっているか、早寝早起きをしているか、子どもたちに大切なことを伝えているか、必要なものを必要な量だけ消費するような生活をしているか、助け合う姿勢はあるか、収入の範囲で生活しているか、と考えると自分たちを含めて、周りの家庭や社会はまだまだできていないと思われる。わたしたちが実践すると同時に、講習会を通して広く社会に訴え、そんな社会をめざしたいと考える。</p> <p>より多くの人たちに知ってもらうためにも、自ら実践しよいと思ったことを訴え続けていきたい。</p>	
<p>費用負担について</p> <p>※受益者負担が求められるかどうか、公金で実施する理由などを記載してください。</p>	<p>講習は材料代を含め100円～500円、乳幼児の母の集まりは200円(保険含)の参加費を徴収するが、これ以上多くを徴収することはできないと考えている。</p> <p>人件費を抑えているが資金が不足している。未来を担う人たちへ働きかけることは公益性が高いと思われるので不足分を公金負担でお願いしたい。</p>	
<p>事業スケジュール</p>	<p>時期(月)</p> <p>4月上旬 30年4月～ 31年3月 11月</p> <p>30年4月～ 31年3月</p>	<p>内 容</p> <p>年間スケジュールを作成しその都度チラシ配布 生活講習会の実施 ・子どもの講習会の実施</p> <p>家事家計講習会の実施</p> <p>どんぐりの会 月に1回実施</p>

備考1 用紙の大きさは、日本工業規格A4(片面印刷)とする。

備考2 ページ数は2ページまでとする。

様式4 (第5条第4号関係)

一宮市市民活動支援事業に係る収支予算書

団 体 名 一宮友の会

事業の名称 生活基礎講習会

収入

科 目	金額 (円)	内 訳
一宮市支援金	258,666	
事業収入	57,000	生活講習会 500円×10人×2回 = 10,000円 子どもの講習会 100円×30人×1回 = 3,000円 家事家計講習会 300円×100人×1回 = 30,000円 どんぐりの会 200円×10人×7回 = 14,000円
自主財源	72,334	<input checked="" type="checkbox"/> 会費収入・寄付収入より <input type="checkbox"/> 他事業の収入より <input type="checkbox"/> その他 ()
計	388,000	

支出

科 目	金額 (円)	左記のうち 支援金算出額 (円)
報償費	120,000	120,000
旅費	55,500	55,500
印刷製本、消耗品費	21,100	21,100
食糧費	0	0
通信費、手数料	3,000	3,000
備品費	0	0
人件費	180,400	180,400
使用料、賃借料	8,000	8,000
その他	0	0
計	388,000	388,000

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4版(片面印刷)とする。

支出科目の内訳

科 目	金額 (円)	内 訳
	支援金算出額 (円)	
報償費	120,000	講師 10,000円×1人×2回=20,000円 (生活講習会) 10,000円×1人×1回=10,000円 (子どもの講習会) 10,000円×2人×1回=20,000円 (家事家計講習)
	120,000	乳幼児アドバイザー 10,000円×1人×7回=70,000円 (どんぐりの会)
旅費	55,500	講師、アドバイザー 300円×12人=3,600円 スタッフ 300円×(40人+20人+75人+14人)=44,700円
	55,500	生活講習2回 10人×4 (リハーサル含) 子どもの講習1回 10人×2 (リハーサル含) 家事家計講習1回 25人×3 (リハーサル含) どんぐりの会7回 2人×7 託児係 300円×(10人+14人)=7,200円 家事家計講習2回5人×2 どんぐりの会7回2人×7
印刷製本、 消耗品費	21,100	チラシ印刷 (生活講習) 300枚×5円=1,500円 々 (家事家計) 1000枚×5円=5,000円
	21,100	インク 5,000円 文具、展示の材料費等 9,600円
食糧費	0	
	0	
通信費、 手数料	3,000	チラシ郵送費 82円×10団体×3回=2,460円
	3,000	メール便等 540円
備品費	0	
	0	
人件費	180,400	スタッフ1000円(1日5~6h)94人=94,000円 (生活講習・子ども講習 10人×3、家事家計25人×2 どんぐり 2人×7回)
	180,400	託児係 900円×4h×24人=86,400円 (家事家計講習5人×2回 どんぐり2人×7回)
使用料、 賃借料	8,000	駐車料金 (i-ビル) 8,000円
	8,000	生活講習会、どんぐりの会は当会事務所で、他はi-ビルで行う 予定なので使用料は計上せず
その他	0	
	0	

備考 用紙の大きさは、日本工業規格A4版(片面印刷)とする。